

様式第1号（第7条関係）

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和5年9月27日

和泉市長 あて

子育て支援活動団体
 団体名 リラリラ
 代表者名 馬場 恵
 所在地 和泉市
 電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	子育て支援活動
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	150,000 円 (うち、対象経費 150,000 円)
支援金 交付申請額	100,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	コソダテオウエンカツドウダンタイ リラリラ		
団体名	子育て応援活動団体 リラリラ		
団体の目的	育児に関する情報交換や行事など自主的に活動を行い、また地域の親子に参加を呼びかけ、保護者同士の支え合いの場を提供することで、子どもの健全な成長を図ることを目的とする。		
市内事務所の所在地	和泉市 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電話		FAX ()
フリガナ	ハバ メグミ		
代表者氏名	馬場 恵		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※		電話
			FAX ()
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設立年月	R4年 4月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有 (回発行) ・ 無	会員数	5人
メールアドレス			
ホームページ	http://		
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関するイベントの実施 ・会員相互の親睦に関する事 		
主な活動の実績	R4年5月より、近隣の親子が集まり子育ての情報交換を行っていた。簡単な手遊びなどでくつろいだ時間を過ごし子育ての不安や悩みを話しあう中で、つながりをもっと広げたいとの声を受けたことが始動のきっかけ。その後、子育て応援活動の実施にむけての会議を月2回行ってきた。また、未就園児を持つ保護者にアンケートを実施。参加につながるきっかけや活動内容等の声を拾い上げた。		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 (過去3年間の実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第3号（第7条・第15条関係）

事業計画書

1 事業名	子育て応援活動
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 青葉はつが野校区は振興住宅地として開発され子育て世帯の転入者が多い。また、核家族世帯で妊娠・出産時期を迎える家庭が多く居住する地域である。自身が子育てしている時は、同世代の子育て中の保護者同士が交流できる場所の不足に悩んでいた。他の子どもや保護者同士の交流の機会が減少し、家庭保育の負担や不安が増えている。近隣には同世代の親子が多いはずなのに、関係性を築くことができない孤立感を感じる人が多いのではないかと考える。	
②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 事業を実施することにより和泉市在住の親子が集い、孤立化の予防が見込まれる。参加対象を0歳～未就園児に設定することで、定期健診では行政のフォローが不必要であると判断された家庭にとっては、就園するまでの支援の切れ目にあたる時期に新たな関係性を結ぶことは有益だと考える。例えば悩みを共有できたり、迷いながら子育てをしているのは自分だけではないと安心感を持ったり、先輩ママ・パパの実体験を聞く機会も提供できる。集団生活を始めるまでの学びや身近な相談場所としても効果的であり虐待防止につながると考える。また地域で親子が楽しめるイベントに参加することで保護者の自己肯定感が高まり、保護者は親だけではなく社会が我が子を育てていると心強く感じられることが期待される。また地域のネットワーク構築も目標とする。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 季節に応じたイベントなど保護者のニーズが高い内容を実施し、交流の場を提供する。保護者自身がリラックスできる時間を提供しながら、日々の子育てに活かせる情報交換も行う。サマーフェスタでは夏遊び・ハワイアンリトミック、クリスマス会は楽器あそびやエプロンシアター、コンサートの予定。まずは年2回の実施を出会いのきっかけとしたい。「楽しそう」「参加してみたい」と動機を持ち親子で外に出る一歩はとても大きい意義だと考えている。また活動するスタッフの顔が見えることで安心してつながりを持つことができる。その後、定期的に行われている行政の子育て支援活動や担当保健師の周知、近隣の子育てサロンに促すことで、継続した支援につながれると考える。	
②実施期間（日時）	令和6年8月、12月（予定）
③実施場所	はつが野自治会館、青葉はつが野小学校（予定）
④主な対象者	0歳～未就学児とその保護者、妊婦とそのパートナー

⑤参加予定者数	各 50 組 計 100 組
⑥告知方法	広報いずみ、チラシ（各戸配布、近隣こども園での配架）、ポスター掲示、インスタグラム等 SNS 発信
5 事業スケジュール	
次期（月）	内容
8 月	「親子で楽しむサマーフェスタ」 夏ならではの遊びを楽しみ、交流会で仲を深める
12 月	「親子で楽しむクリスマス会」 季節の行事を楽しむ。子どもの成長を共に喜び、交流会で仲を深める
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
①公益性	交流の場の提供は、子育て支援の基盤となる。駐車場付きの会場を設定することで和泉市全域より参加が見込まれる。同市に住む親子への支援を目的とする。
②継続性	構成員のスキルは、豊富な経験に裏打ちされた質の高いものであり、参加者の満足度につながり波及効果が見込まれる。イベント開催後も SNS を通じてつながりを継続し、地域の子育て情報の提供を行い見守り役となる。8 月と 12 月に開催することで連続した参加が見込まれ、共に成長を喜び合えるメリットがある。参加費徴収で自主財源を確保し、次年度の実施へもつなげていきたい。
③実行性	本団体には、保育士資格・幼稚園教諭免許・看護師資格保持者が在籍しているため、専門的な視点からの見守りがある。相談に応じるとともに適切な支援先の提案を行うことができる。また、自身の子育てが青年期に該当しているスタッフが在籍しており、多角的な視点での見守りを行うことができる。
④協働性	地域のサポートネットワークで育児の満足度をあげる効果があり、子どもの社会性の発達にも良い影響を与えていると考えている。民生委員児童委員にも参画を依頼し、行政の子育て支援活動・子育てサロンや自治会が行う地域活動の情報提供を行うといった相互連携のつなぎ役も担いたい。
⑤公開性	紙媒体であるチラシの効果は近隣校区と予想されるが、インスタグラム等の SNS を活用し周知に努める。広く開催状況を伝えられることにより、参加のきっかけとなる。和泉市市民活動推進支援事業の支援対象団体と決定された場合、広報等で周知され、より多くの子育て世帯に周知されるものと期待する。
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	季節に応じたイベントという保護者のニーズが高い内容を実施する。保護者がリラックスできる時間を提供しながら、日々の子育てに活かせる情報交換も行う。楽しんで参加することにより保護者の子育てに関するスキルアップにつなげる。参加者同士が親しくなることで、就園後・就学後の生活でもつながりの輪を広げる。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称：子育て応援活動

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	100,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	30,000	参加費（300円×50名×2回）
自主財源	20,000	会員の負担金
合 計	150,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	60,000	講師謝礼（10,000円×3名：ハワイアンリトミック講師・フルーツ奏者&文化継承講師・ベビーヨガ講師） 参加賞（300円×100名：8月ベビーボディスポンジ、12月子ども用カトラリー）
旅費	2,500	スタッフの活動に伴うガソリン代
消耗品	60,000	安全対策マット、バスタオル、清掃用品、参加者熱中症対策飲料、文房具（はさみ・ペン・テープ・養生テープ・画用紙等）、事務用品（情報誌棚）、荷物かご、感染症対策用品、玩具、絵本、楽器、告知啓発用品、エプロンシアター、人形劇材料、クリスマスグッズ、ラッピング材料、フォトブースグッズ、名札
食糧費	7,000	講師食事代（1,000円×3名） スタッフ飲料代（200円×20名）
印刷製本費	8,000	カラーパンフレット（A4片面/2,000部×2種類）、コピー用紙、インク代
役務費	2,500	保険料、通信料、郵送料、指定ごみ袋
使用料及び賃借料	10,000	会場費（5,000×2回）
合 計	150,000	
対象経費	150,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。